

年 組 名前：



支援物資を箱詰めするメンバー

＝山梨英和大

「Good Samaritans (グッド・サマリタンス)」は、地域住民らの協力を得て、日本に逃れてきた難民を支援する認定NPO法人難民支援協会(東京)に寄付金と物資を送る支援活動に取り組んだ。難民問題への関心を高めてもらおうと、住民らには難民について説明した動画も配信した。

難民支援へ寄付送る

英和大サークル 地域住民に啓発も

サークルは2018年に発足した。本年度は地域住民ら50人に1人500円を払ってもらい、サポーターとして登録。サポーターには昨年8～9月にかけて計4回、難民の状況や支援の現状などをまとめた動画を配信した。難民を身近に感じてもらうため、出身国の一つ、ミャンマーの家庭料理を再現したレトルト食品も配布した。

サポーターからは、タオルや紅茶などの物資も募集。登録料を元にした寄付金と合わせて協会に送った。学内では古本を募り、換金した分も協会に寄付した。

メンバーの粟沢日菜さん(3年)は「自分たちと同じように日常を送っていて、突然家を追われる人もいると気付いた。難民の問題に対して、地域で何ができるか考えてもらおうきっかけになるといい」と話している。

〈杉原みずき〉

(2024年1月10日付 山梨日日新聞 14面)

問1 山梨英和大の学生サークルは、どのような難民に対して支援する活動に取り組んでいますか。

.....

問2 学生サークルは、サポーターに、どのような動画を配信しましたか。

.....

問3 学生サークルは、難民を身近に感じてもらうために、何を配布しましたか。

.....

問4 メンバーの粟沢さんが、この活動をしている理由を、何と話していますか。

.....